



# INTERNATIONAL GUIDELINES FOR RESPONSIBLE DIVER

## 良識あるダイバーの 国際的ガイドライン

ダイビングセンターの イ イン

冒険に参加しましょう！  
第三ミレニアムの  
ダイビング大使になりましょう・・・

**Albert Falco**

Ex Former chief diver and captain of the Calypso  
Ex Honorary president of Longitude 181

**François Sarano**

Founder of Longitude 181

**Patrice Bureau**

President of Longitude 181

**Longitude 181 NATURE**

120, Chemin du Bois Malatras - 38160 Chatte - France  
e-mail : [contact@longitude181.org](mailto:contact@longitude181.org) - site : [www.longitude181.org](http://www.longitude181.org)



# INTERNATIONAL GUIDELINES FOR RESPONSIBLE DIVER

## ダイビングセンターのガイドライン

**このガイドラインは様々な提案を集約したものであり、制限のリストではありません。**

**場所により、状況やダイビングのスポットは変わるので、ケースバイケースで提案を適用してください。**

**基本的なアイデアは、皆様が理想的なダイビングを経験できながら、海の宝を守り、分かち合える方法を考えることです。**

ダイビングセンターは海中の世界との出会いに来る場だけではなく、滞在中の国の文化や伝統を学ぶ事が出来る場所です。

センターのマネージャーはダイバー達の好奇心を目覚めさせ、海の宝物、国の文化的遺産などの様々な情報を与える大事な役目があります。

### ダイバーが訪れた時

センターのグローバルな紹介をしましょう。国、国民、伝統、経済。

海中の生態系を紹介しましょう。ダイビングスポットの美しさ、オリジナリティーを説明した上、どれだけ壊れやすいか（保護種、絶滅の危機にある種、固有種）、様々な生物間の複雑な関係、小さい生物や擬態する生物の弱さ。

ダイビング中気を付けなくてはならない事を説明しましょう。保護種に関する法律（釣り、売買）、保護地域の規則。

レストランで出てくる魚の種類を説明し、生態系の危機を及ばない食べ物と絶滅を防ぐために食べてはいけない種類の区別をしましょう。



# INTERNATIONAL GUIDELINES FOR RESPONSIBLE DIVER

## 良識あるインストラクター

インストラクターの貴方には大切な役目があります。安全なダイビングの教えだけでなく、これからのダイバーに海の世界への興味と情熱を伝える事が出来ます。

ダイバーに海洋環境はデリケートで保護するのは皆の義務である事を伝えましょう。

ダイバーにセンターは周りの人々と共に自然資源（飲み水、海の幸）を分かちあっている事を伝えましょう。

インストラクターの貴方がモデルである事を忘れてはいけません。ダイバー達は貴方の行動を真似します。

## ダイビングスポットの知識と長期管理

ダイビングスポットの目録と管理：ダイビングスポットの素晴らしさを維持するには先ず生物の目録が必要です。その目録は近所の全センターやコンサルタント、生物学者の助けを得て行えるし、地方の環境協会と共同で行えれば、住民とのコンタクトを深める事も可能です。定期的目録でどのように長期管理が出来るか分かります。目録はダイバーにとって貴重な情報の元です。

係船浮標を利用しましょう。ダイビングスポットに係船浮標を設備する事によって、アンカーでの生物の破壊を防げます。

ダイバーの人数を制限して必要以上に海洋生物の邪魔にならない様にしましょう。

人が多すぎるダイビングスポット、デリケートな生物の産卵時季の住みかなどは避けましょう。

地方公共団体と共同に防護地域の制作を進めましょう。防護地域は全エリアのモニターと人口補給の役目を果たします。

## 生態的ダイビングセンター

貴方のダイビングセンターは皆さんに自然の美しさを見せる為に存在します。その自然を守る為に、ゴミのリサイクルと再生可能のエネルギーを利用しましょう。

廃棄物の解消と処理。センターから出てくる廃棄物（プラスチックの皿、カップ、ペットボトル）の量をなるべく減らしましょう。乾電池、オイル、有害廃棄物などはリサイクルしましょう。



## INTERNATIONAL GUIDELINES FOR RESPONSIBLE DIVER

**飲み水の保存とリサイクル。** ダイビングギアを洗う為のタンク、シャワーの制限、雨水の確保、一度使った水でトイレを流すなどの設備をしましょう。

**再生可能のエネルギー**を利用しましょう：  
出来れば風力か太陽光の利用が理想的です。

### 平等な分け合いと連携的な経済

地元の住民を雇い、訓練し、ダイビングチームに参加してもらいましょう。

住民と平等に飲み水を分かち合いましょう、特に水が少ない国の農業従事者と。

#### **レストランへの魚の管理依頼。**

ダイビングセンターのマネージャー、地方公共団体、漁師が共議し、自由に釣って良い魚の割り当てを決めましょう。量の少ない種類（伊勢海老、ハタ・・・）の釣りの制限は大事です。成るべく量の多い魚を食べるようにしましょう。

センターのレストランは破壊的な手段で釣られた海の幸、子持ちのカニや海老、成長しきってない魚などは固く断りましょう。

**ダイビングの値段の一部**（1, 2ドル）を利用して地方の開発計画に参加しましょう。計画の例は学校、灌漑システム、水の保護、太陽電力、乱獲防止等。